

4

寺田縄自治会・防災会の取り組み

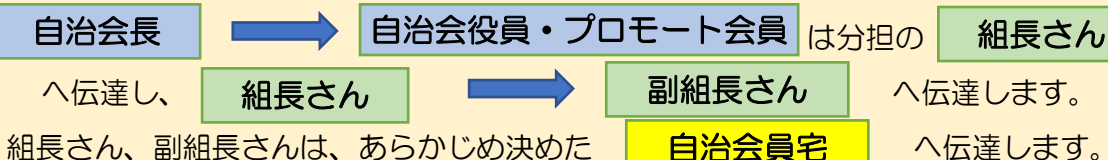
自治会員への電話による情報の伝達

平塚市から **警戒レベル3 高齢者等避難** と **金田小学校避難場所開設** の発令が出された時、全自治会員宅へ、電話で伝達いたします。

* 伝達を受けた自治会員は、避難行動を始めてください。

① ホットラインを発動する（電話による会員への伝達）

ホットラインの伝達ルート（自治会の連絡網）



* 伝達は急を要するため、不在の場合は飛ばして次の自治会員へ伝達します。

② 平塚市に「要支援」の登録をしている方へ

担当のプロモート会員は、各要支援者のお宅に発令を電話で伝達いたします。

- ・ プロモート会員は、安否確認・避難の方法をお尋ねします。
- ・ 避難の方法 a、自宅に留まる b、親戚、知人、近隣宅へ c、小学校へ避難する

* 要支援の方々は、担当の民生委員との連絡・連携をお願いいたします。
* 風雨降りしきる中での避難です。細心の注意と余裕をもって行動してください。

- ・ 夜間に避難することは、危険を伴います。
- ・ 伝達は、午前6時頃から午後6時頃の間とします。

プロモート会員とは

- ・ 寺田縄地域の防災力を高める活動を行うため、自発的に集まったの方々です。
- ・ 防災活動を企画・実施するために、月に一度の定例会を行い、防災の知識や技術を交換し、高めあっています。
- ・ 女性の会員の方々は、女性の視点をもって、活動に臨んでいます。
- ・ 会員は募集中です。入会を希望される方は、自治会役員にご連絡ください。

5

発令される警戒レベルと避難行動

<政府インターネットテレビ>



※画像はイメージ

警戒レベル 5 緊急安全確保

すでに災害が発生・切迫している状況です。安全な避難ができず命が危険な状況で、災害状況を確実に把握できないため、必ず発令される情報ではありません。

警戒レベル 4 までに必ず避難しましょう

警戒レベル 4 避難指示

危険な場所にいる人は全員避難してください。

警戒レベル 3 高齢者等避難

避難に時間を要する高齢者や障害のある方、及びその支援者は、危険な場所から避難してください。それ以外の方も、普段の行動を見合わせたり、避難準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難を開始しましょう。

平塚市が発令する避難のタイミング

- 警戒レベルの3～5段階ごとに発令する
- 避難に時間がかかる方が、安全に避難できるタイミングで発令する。

雨や風が強くなる時間をさける。

台風が夜に接近することが分かっている場合は、安全に避難できる夕方までには発令する。

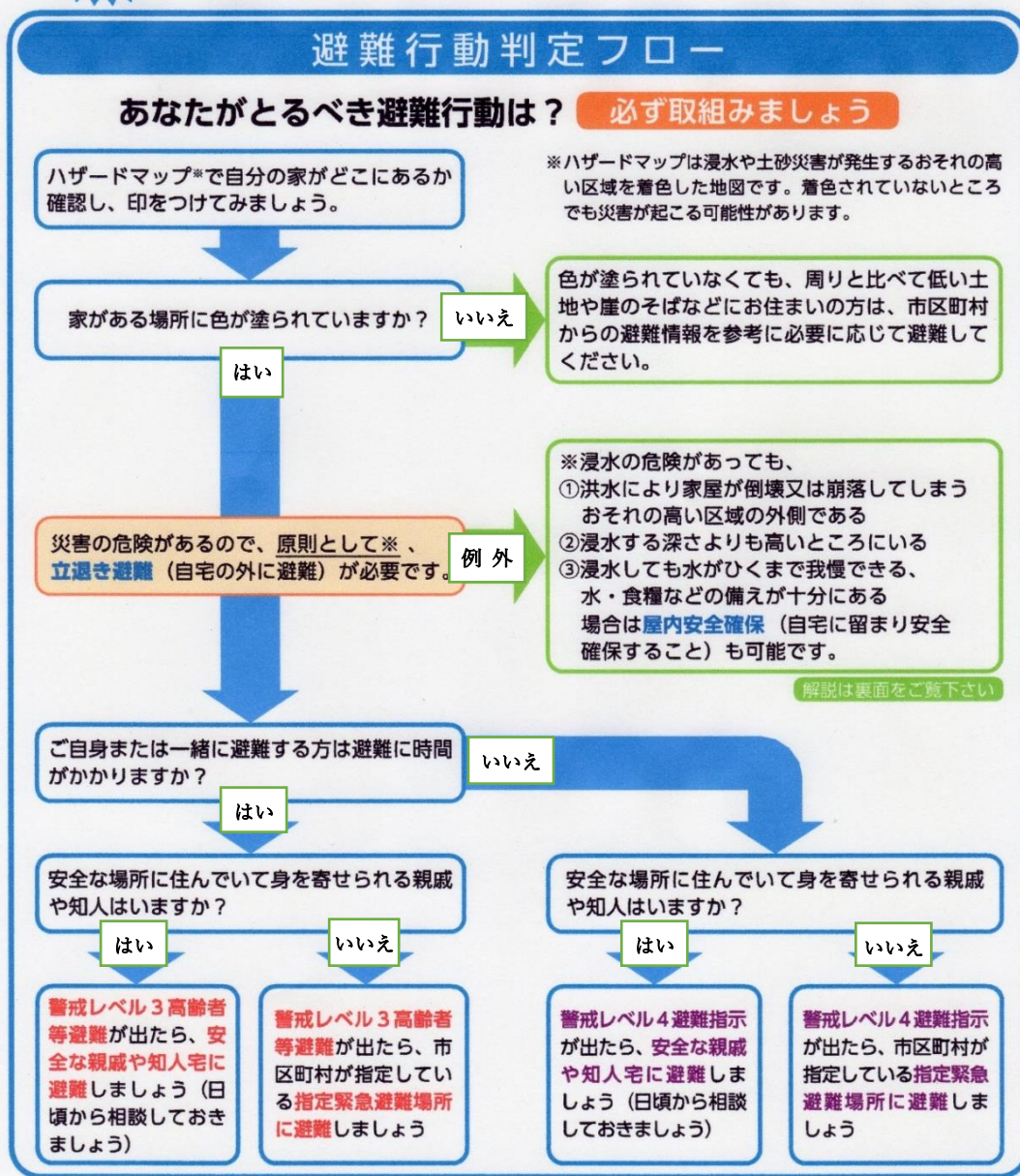
警戒レベル3もしくは4になったら避難を開始し、レベル5が出る前に安全な場所に
いるようにしてください。

<広報ひらつか 令和3年6月4日号>

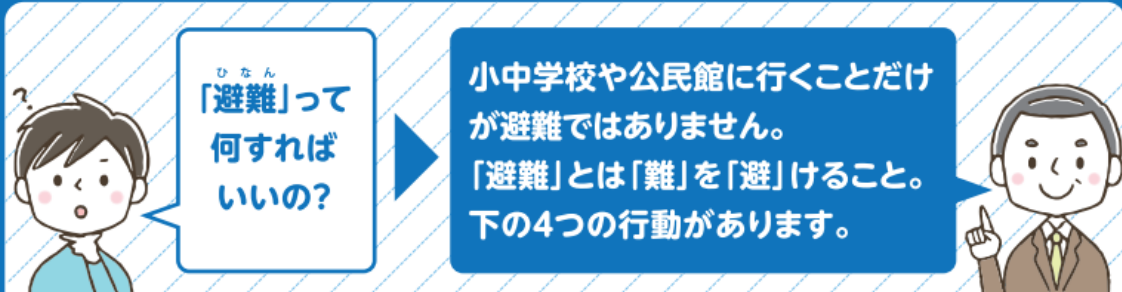
台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクととるべき行動を
確認しましょう。



図中の矢印、「はい」、「いいえ」をたどり、安全で安心できる避難の方法を考えましょう。



行政が指定した避難場所 への立退き避難



安全な親戚・知人宅 への立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。



普段から
どう行動するか
決めておき
ましょう

安全なホテル・旅館 への立退き避難



屋内安全確保

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。



「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります



地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、
水・食糧などの備えが十分
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の
使用ができなくなるおそれがあります



※①家屋倒壊等氾濫想定区域や②水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合わせください。

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。

風雨がひどくなる前の明るうちに、安全な場所に避難しましょう。

- ・ 家を出るとき、電源、玄関の鍵かけ、近所への声掛けを忘れないでください。
- ・ 道路の冠水、マンホール、農業用・排水路に十分注意してください。

金田小学校（指定緊急避難場所）、金田公民館へ避難する

- ・ 風雨の中を、徒歩で避難すると自宅から 分ほどかかります。
車で避難すると自宅から 分ほどかかります。
- ・ 小学校避難場所は体育館です。携行品は、No.15 を参照してください。

親戚・知人宅へ避難する

- ・ 安全な場所にある親戚や知人宅に風雨が去るまで、一時的に身を寄せます。
- ・ いずれも、あらかじめ話し合い、了解を得る必要があります。

近隣宅へ、避難することを願う

- ・ 自宅が平屋、比較的低いところにあり、避難できる親戚や知人がいない場合は自宅近くで2階以上ある家に、一時的に身を寄せさせていただきます。
- * 日ごろの声掛けやお付き合いを通して、お互いが仲良く、気心が分かり合えることが大切です。交流を深めてください。

在宅避難（自宅に留まる）する

- ・ 自宅が「家屋倒壊等氾濫想定区域」以外で、居室が浸水深より高い場合には、2階以上のスペースに身を寄せます。
- ・ ハザードマップで自宅の浸水深等、危険度を確認してください。
- * 見守りのために親族に自宅に来てもらう。

- ・ 避難先の金田小学校避難場所での、「新型コロナウイルス感染症」の蔓延を防止し、3密（密集・密接・密閉）を避けるため、避難場所以外の安全な避難先を決めることが、政府・神奈川県・平塚市などの行政機関から推奨されています。
- ・ 一時的に、親戚・知人宅や近隣宅に身を寄せる。安全な自宅に留まる等の避難を『分散避難』と呼びます。

- * 寺田縄自治会館は、周辺の冠水が憂慮されますので、**閉鎖** します。
- * 金田小学校体育館以外の避難先を検討しましょう。